

人材バンク “魅学” プログラム例記入書

登録者名（団体名）野口 翔子

プログラム名	デジタル終活のススメ～もしもの時に家族を困らせないために～		
プログラムのねらい	スマートフォンの情報を家族に伝えられるように まとめる方法を学び、もしもの時に備える。		
講座名・テーマ 学習分野等	学 習 内 容 等 (具 体 的 に)	時間数 (分・時間)	備 考 (備品等)
1. デジタル終活 とは何か	遺された家族が困らないようにするために、スマホや パソコンの情報を整理すること、その重要性について お伝えする。	10分	テキスト
2. スマホの中を 見直そう	写真、連絡先、LINE、メール、サブスク、ネット銀行 やネット通販などのアプリを一緒に整理していく。	30分	テキスト スマホ
3. もしもの時の 備え	パスワード管理、ロック解除、Google・Appleの アカウントを確認し、メモしておくことや家族に 伝えることを一緒にまとめていく。	30分	テキスト スマホ
4. 質問タイム	今日の内容のご質問にお答えする。	15分	
5. まとめ	今日出来たこと、ご自宅でやってほしいことを説明 する。	5分	
	合計	90分	